

万願寺甘とう初出荷について

例年実施しております「万願寺甘とう初出荷・出発式」の**出発式**につきまして、昨年度に引き続き、今年度もコロナウィルスの感染防止の観点から**中止**となりましたのでお知らせします。なお、検品場における初出荷作業については、下記のとおり実施を予定されておりますので、参考までにお知らせいたします。

1. 主催 JA京都にのくに万願寺甘とう部会協議会及び京都丹の国農業協同組合
2. 日時 令和3年5月19日（水）
3. 場所 JA京都にのくに舞鶴万願寺甘とう検品場
（舞鶴市字下福井1183、「京都府北部地方卸売市場向かい」）
4. 選果作業 午前8時30分頃から随時行っています
5. 問い合わせと連絡先
JA京都にのくに 営農経済部 販売促進課
（担当：高見・伊東） Tel.0773-42-1814
※取材については、JAへ事前に連絡してください。

【お問い合わせ先】

農 林 課 : ☎0773-66-1023、FAX0773-62-9891
E - M a i l : nourin@city.maizuru.lg.jp

京の伝統野菜・京のブランド産品
「万願寺甘とう」の概要

京都府舞鶴市の万願寺地区で、大正末期から昭和初期にかけて誕生したと伝えられ、当時はおもに農家の自家野菜として栽培されていました。現在は、JA京都にのくに管内（舞鶴市・綾部市・福知山市）で栽培が広がり、京の伝統野菜・京のブランド産品として認証、また、平成29年には府内初となる「地理的表示（GI）保護制度」に登録されている京野菜を代表する農産物です。

各農家で収穫された万願寺甘とうは、「JA京都にのくに万願寺甘とう検品場」（舞鶴・福知山の2か所）に集められ、「秀・優・良」の三等級に選別・袋詰めして出荷されます。令和2年度、主な出荷先の内訳は、京都市場へ68%、首都圏へ13%、その他へ19%となります。

【2020年度実績】

	栽培面積（a）	出荷数量（トン）	販売額（千円）	生産者数（人）
舞鶴市	578.8	215.3	177,777	107
綾部市	368.7	114.5	89,919	103
福知山市	569.1	183.4	143,896	130
合計	1,516.6	513.2	411,592	340

（端数処理によるもの）

【販売経過】

大正末期頃	舞鶴市万願寺地区で栽培が始まる
昭和58年	旧舞鶴中筋農協管内で本格的に出荷始まる
昭和63年	旧舞鶴農協管内へも生産拡大
平成元年	府が指定する「京のブランド産品」に認証
平成5年	「万願寺甘とう」として商標登録
平成13年	販売額1億円達成
平成16年	JA京都にのくに管内に生産拡大
平成20年	ふるさと舞鶴めぐりブランド推奨品に認証
平成23年	販売額2億円達成
平成27年	販売額3億4,000万円、出荷数量491トン達成
平成28年	出荷数量過去最高560トン達成
平成29年	国が指定する「地理的表示（GI）保護制度」に登録
令和元年	販売額過去最高3億9,000万円達成
令和2年	販売額過去最高4億円達成

※万願寺甘とうとは・・・

在来種として生産されていた肉厚で大型のとうがらしの中には、非常に辛いものがあったため、京都府の研究機関が辛味果のない、より品質の高い改良種を、万願寺甘とうとしてブランド化したものです。

【お問い合わせ先】

 農 林 課 : ☎0773-66-1023、FAX0773-62-9891
 E - M a i l : nourin@city.maizuru.lg.jp